

平成 23 年度いちのみや親子源流探検隊事業報告書

- 【日 時】 平成 23 年 7 月 30 日（土）
- 【場 所】 木祖村 こだまの森周辺及び味噌川ダム
- 【内 容】 一般公募の一宮市親子 80 名及び一宮市関係者 4 名、上流域からは唐沢木祖副村長をはじめ木祖村関係者及びスタッフ、木曽広域連合から古幡副管理者が参加し、総勢 10 名が出迎え 11：00 からこだまの森で歓迎セレモニーが開催されました。
- 上流域から古幡副管理者、唐沢副村長が歓迎のあいさつを述べ、続いて下流域の参加者を代表し、一宮リバーサイドフェスティバル運営協議会副会長岩田氏より木曽地域と一宮市の木曽川を通じた上下流交流の取組みの紹介と御礼が述べられました。
- 歓迎セレモニー終了頃に強い雨が降り始めたためキャンプ場の釣り堀への誘導に時間がかかり苦慮しました。釣り堀で行われた子供による岩魚のつかみ取りは、水の冷たさにビックリして途中で水からあがる子供も見られましたが、慣れてくると夢中になって魚を追いかけて、一人で何匹も捕まえる子、なかなか捕まえられず親と協力して捕まえる子もいました。
- 昼食は子供が捕まえた岩魚などでバーベキューをして食べ、岩魚をみんな喜んで食していました。昼食後はこだまの森園内自由行動（ブルーベリー狩り等）を楽しみ、その後味噌川ダムへ移動し、ふれあい館の見学とダムの説明、湖上遊覧を行いました。
- 参加者に話を聞くと、4 年連続で当選して来ている子もあり、毎年この探検隊を楽しみにしているという方が多数いらっしゃいました。帰り際に木祖村の道の駅に立ち寄りましたが、多くの方が新鮮野菜など木曽の特産品を購入していました。雨が降ったりやんだりとめまぐるしい天候でしたが、参加者は木曽での夏の日を満喫し、とても満足した様子で帰路につきました。

【開会式の様子】



【歓迎のあいさつ 古幡副管理者】



【歓迎のあいさつ 唐沢副村長】



【御礼あいさつ 岩田副会長】



【いわたのつかみ取りの様子】



【バーベキューで昼食】



【ブルーベリー狩り】



【味噌川ダムふれあい館での説明の様子】



【味噌川ダム湖上遊覧の様子】

